

令和 8 年度夕張市学校運営協議会研修会議事録

1 開催日時 令和 8 年 8 月 21 日（金） 18：00～19：30

2 開催場所 拠点複合施設りすた 多目的室 1・2

3 研修会の内容

（1）開会の言葉

（2）教育長挨拶 夕張市教育委員会教育長 有村 宏紀

（3）事務局から説明

（4）研修 夕張市における不登校について

①不登校に対するイメージについて

②ゆうばり小学校における不登校の実情について

③夕張中学校における不登校の実情について

④意見交換

（5）閉会の言葉

4 委員意見一覧

（1）不登校に対するイメージについて

▷不登校という言葉が独り歩きしてマイナスなイメージを持っているように考える。学校に行くことだけがベストではないし、問題だとも思っていない。不登校は子どもからのサインであり、ただの現象ではないのか。

▷親族の子が一時期不登校となり、環境を変えるため預かったことがあるが、子どもと同様に親も苦しんでいるようだった。親に対する手厚いサポートも必要である。

▷不登校の要因の一つに、周囲との比較やゴール設定があると考ええる。比較等に対する重圧が恐怖心となり、行きたくても行けない状態になるのではないのか。

▷自身も不登校となった経験があり、不登校は誰にでも普通に起こるイメージを持っている。

▷不登校は、子どもの個々の悩みやハードルが本人の中であって向き合っている最中であるから、大人が過剰に心配し、無理に登校させようとすればするほど負担になるイメージを持っている。

▷60 年前の夕張は学校に行くことが当然で、不登校の生徒もいなかったイメージ。

▷自分が担任をしているときには、どうにかしなければとプレッシャーを感じてしまうことが多かった。

- ▷子どもが自分の課題を乗り越えるための準備期間というイメージを持っている。
- ▷「学校に行きたくない」という感覚も丸ごと一旦は認めると「問題」ではなくなるのになあと常々思っています。
- ▷その子の情緒的エネルギーの充電期間。

（２）各校の実情について

- ▷不登校の生徒に対する対応として、毎週２時間の訪問（散歩や生徒の趣味に同行）や、放課後等デイサービス事業所との連携等を行っている。
- ▷中には担任や親との相性がよくない生徒もあり、そのような場合は、副担任や別の教諭が訪問し、コミュニケーションを図っている。
- ▷不登校の生徒のうち、起立性調節障害や低血圧等、本人の持病が不登校の要因となっている子もいる。
- ▷夕張においては、スクールバスに間に合わなければ登校が困難なため、午後に体調がよくなっても登校できない現状がある。その対応策として、Zoomでの授業配信等を行っている。

（３）意見交換

- ▷不登校の背景には、やり直し方が見えない世の中があると考える。子の将来についての不安があるから親が焦り、親の焦りが子に伝わって尚更登校が困難になっているのではないか。
- ▷子どもも登校できないことに対する引け目を感じているだろうから、親が焦っていたとしても、子どもの自尊心を壊してまで登校を促すのはよくない。見守りつつ、子どもが後にやり直せると思えるような環境づくりが重要なのではないか。
- ▷昭和の努力をすれば報われるという思い込みが、現在の家庭や教育の場でも抜けきっていないように思える。
- ▷不登校の生徒と関わる際には、あえて学校のことには触れずに、本人の好きなものや近況について会話するだけに留めたところ、「学校に行けと言われたいのがよかった」と言って、登校してきた生徒もいた。急かさずに見守る姿勢は有効なのだと思う。

（４）実施後の感想

- ▷貴重な時間となりました。
- ▷寛容な社会、子どもの心を大切にすること、人と人との関わり大切さ、気づきがたくさんあ

りました。

- ▷本日共有した視点を全教職員に伝え、より過ごしやすい学校を目指します。
- ▷不登校に対するイメージの変化はないが、余裕をもって対応することが大切だと改めて感じた。
- ▷本人にも保護者にも担任にも、焦らなくて良いという環境が大切だと思いました。
- ▷現在の小中学校での取り組みがよくわかって安心できました。大変有意義でした。
- ▷生徒、先生との関係が良く、子どもたちのことを考えられていると思いました。
- ▷皆様のご意見をお聞きし、とても参考になりました。困ったことはお互いに解決できるよう協力できると良いと思います。
- ▷（本研修会を通して）イメージの変化は特になし。参加者の皆さん、学校の皆さんとイメージがほぼ共通だったように感じたので安心しました。
- ▷学校・地域・市教委・保護者が集まって子どもの発達に関わる学び合い、学校の子どもの課題に対する取り組み方を聞く機会があることは有意義だと感じました。

以上